

図書室だより 〈3月〉 町民センター3階

今月のこの1冊

江ノ島西浦写真館

三上 延 著

観光地・江ノ島にはかつて多くの写真館があった。舞台となる「江ノ島西浦写真館」も観光客の記念写真を百年間撮影していたが、最後の館主の死で幕を閉じる。主人公の繭は祖母の遺品整理と閉館作業を行うため江ノ島を訪れた。

写真館に残された未渡しの写真から、繭は写真に秘められた謎を解き明かしていく。

繭と江ノ島に暮らす人々が写真を通じてそれぞれの過去と向きあっていく。



みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内 容 「ききゅうのモビル」をつくります
日 時 3月26日(土) 10:00～
持ち物 はさみ
対 象 5歳～(未就学児は保護者同伴)
場 所 町民センター2階 小会議室A
申し込みは直接図書室へ 又は、☎ 82-5221

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう！

【開室時間】 火～金曜日 10：00～20：30
土・日曜日 10：00～17：00
21日（振替休日）は返却ポストの利用ができません。
【休 室 日】 毎週月曜日
※貸出冊数は4冊まで、期限は2週間です

新しく購入した図書（主なもの）

- | | |
|---------------|-------------|
| ● 一 般 書 ● | |
| ・異類婚姻譚 | 本谷有希子 |
| ・死んでいない者 | 滝口悠生 |
| ・優しいことば | 群ようこ |
| ・お伊勢参り | 平岩弓枝 |
| ・坂の途中の家 | 角田光代 |
| ・狙撃手のオリンピック | 遠藤武文 |
| ・小松とうさちゃん | 絲山秋子 |
| ● 児 童 書 ● | |
| ・わたしのいえ | カーソン・エリス |
| ・えんががいい | 雨宮尚子 |
| ・しあわせないぬになるには | ジョー・ウィリアムソン |
| ・のっぽのスイブル155 | こもりまこと |
| ・築地市場 | モリナガヨウ |

◇おはなし会（第2土曜日、第3水曜日）

日 時 3月12日(土) 10:30～
3月16日(水) 15:00～
場 所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません

●家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、
開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、
読書活動を推進します。

＊文 芸

開成俳句会 俳 句

長閑さに慣れし余生の里暮し
福は内福は内とて豆撒けり
仕立屋の姉のすすめの針供養
土筆摘み何処まで歩み一握りの
どけしやゴッホの家に続く道
針供養女三代並び居る
長閑しやラジオ終日野に流る
長閑なる稚児に添え寝の肘枕
日だまりに手芸三昧長閑なり
長閑しや蛸壺の口並びをり

波多野すみ枝
濱本 主雄
下澤 操子
有賀 孝子
瀬戸 悦子
奥津ちわき
遠藤シヅ子
遠藤マツエ
遠藤美津子
選者吟

二月吟

ものの芽のほぐるる風よ忌日の来

ものの芽は春の季語。木や草の芽を総称して「ものの芽」と言い、春に萌え出る様々な芽を言う。さて、今月の作品だが「ものの芽」を解す様な春風を感じ入っている。ふと知人の忌日が近づいて来た事に気付きいろいろと想いに耽っているのである。

新井たか志 選評

ともしび短歌会 短 歌

晩秋の庭に一本の黄水仙
幸せ呼ぶかに陽だまりに咲く

杉本シズ子

黄水仙は春に咲く花だが、晩秋の庭の陽だまりに、一本だけ咲いているのを発見した。それは驚きと同時に、あたかも幸せを運ぶ花の如く思えたという。作者の素直な詠い振りに好感を感じる。
※黄水仙Ⅱヒガンバナ科の多年草。南ヨーロッパ原産。江戸時代に渡来して観賞用植物として栽培される。葉は深緑色で細かい。春に花茎を立てて、香りのよい黄色の花を横向きにつける。

近藤 正臣 選

しつとりと堀にいだかるる松江城

老船頭がゆるりと棹さす

辻岡 洋子

上の句は、松江城の特徴を表現した絵画的な情景。下の句では、実際に乗船していることが判る。「しつとりと」「ゆるりと」等のオノマトペの効用が、「静と動」の雰囲気と旅情を演出している。
※オノマトペⅡ擬音語・擬声語・擬態語を包括的という語。

道の辺に立ちてゐませり地蔵さま

赤き毛糸の涎かけして

吉田 志麻

道端で、赤い涎かけをして佇んでいるお地蔵さんをよく見かける。本歌では、毛糸の涎かけとのことで、信仰心の厚い人が、季節ごとに交換していると思像でき、ほのぼのとした様子が伺われる。

かいせい 安全・安心だより

問 環境防災課 ☎84-0314

春は行楽地へドライブに出かけたり、新生活をスタートさせたりと活動的になる季節。わくわくするこの時期だからこそ、運転する際は注意が必要です。

春の路面凍結にご注意！

日中は暖かくても、朝晩はまだまだ気温が低い。ため、日かげ部分やトンネルの出入口、橋の上などは路面が凍結している場合があります。急発進・急ブレーキをせずに、余裕をもって運転しましょう。

いつも以上に人も車も活発に！

進学・就職・異動など、新生活のスタートとともに人の動きが活動的になる時期。通学路はもちろんのこと、運転の際は人にも車にも、いつも以上に注意しましょう。

絶対ダメ！飲酒運転

送別会、お花見などでお酒を飲む機会が多くなります。1杯飲んだけど、もう2時間以上経つし、酔いはさめたので運転しても大丈夫と思うのは大きな間違い。「飲んだら乗らない、乗るなら飲むな」を守りましょう。

目指せ 日本一きれいな町！ 問 環境防災課 ☎84-0314

守っていますか？ペットの飼育マナー

最近、ペットのふんによる苦情が多く寄せられています。ペットのふんの放置により、周辺住民や通行する人に不快な思いを与えています。また、衛生上も良くありません。人と動物が気持ちよく暮らせるよう、飼育マナーをもう一度確認し、住みよいまちにしましょう。

ペットの散歩時のマナー

散歩の際にしまったふんは、放置せず飼主が責任を持って持ち帰りましょう。

- ・ふんを持ち帰るために、袋やスコップを必ず携帯しましょう。
- ・持ち帰ったふんは、自宅のトイレに流したり、もえるごみとして処理したりしましょう。



愛玩動物の適正管理、犬のふんの放置の禁止を「開成町きれいなまちをつくる条例」で定めています。悪質な場合、2万円以下の罰金になります。

※町では啓発用の看板を用意しています。必要な方はご相談ください。

生き生き レポート

問 酒田保育園 ☎82-2277

粘土から作陶へ

3月に卒園する41人の園児が、大好きな「粘土遊び」から卒園制作「足柄焼」の作陶に挑戦しました。優しい杉田貞子先生と波多野安希先生にご指導いただき、個性豊かな作品が出来上がりました。足柄焼の魅力は、園児の宝物を大きな窯で大切に焼いて完成することです。「どうやって焼くの？」「いつでできるのかな？」といったものの粘土遊びとは違うことに気付き、期待を膨らませています。

園長 露木 省子

細かい模様も
つまようじを使って▶



▼杉田先生の手付きを
真剣に見つめる園児

